

平成24年度「大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成事業」
選考結果報告

◆応募状況

平成24年5月1日～31日の募集期間において、「大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成事業」に、18件の応募があった。

◆選考委員会の開催

開催日：平成24年7月4日

委員：大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度選考委員
(瀬戸内海研究会議企画委員)

選考方法：委員(11名)による事前評価をもとにした選考委員会における合議

◆選考結果

18件の応募のうち、選考委員会において下表に示す10件の助成研究が、今年度の助成対象として選考された。

採択者一覧表

申請者	所属	助成研究テーマ
伊藤 克敏	(独)水産総合研究センター 瀬戸内海区水産研究所	大阪湾圏域の底質環境修復に向けた海産ミミズが有する有害化学物質削減能力の解明
小野寺 真一	広島大学大学院 総合科学研究科	大阪湾岸河口域周辺における地表水—地下水交流プロセスを考慮した栄養塩負荷の再評価(その2)
小林 志保	京都大学大学院農学研究科	大阪湾における酸素消費有機物(COD)の生成・起源に関する研究:同位体比からのアプローチ
中谷 祐介	東京大学大学院 新領域創成科学研究所	大阪湾流域圏における陸域負荷の定量化と海域の物質循環に及ぼす影響解析
夏池 真史	北海道大学水産科学院	淀川河川水からのリン供給が麻痺性貝毒原因渦鞭毛藻 <i>Alexandrium tamarense</i> および珪藻 <i>Skeletonema</i> sp. の種間競争に及ぼす影響について
浜口 昌巳	(独)水産総合研究センター 瀬戸内海区水産研究所	アサリをモデルとした大阪湾および周辺海域の干潟生物ネットワークの解明(その2)
林 美鶴	神戸大学自然科学系 先端融合研究環 内海域環境教育研究センター	河川下流から河口域にかけての有毒赤潮発生機構の解明と抑制方法の検討(その2)
藤井 智康	奈良教育大学教育学部	大阪湾・播磨灘における二酸化炭素の挙動と収支に関する研究(その3)
松沢 慶将	神戸市立須磨海浜水族園	須磨海岸における砂浜生態系の修復を目標とした順応的管理手法の提案(その3:順応的管理計画の提案)
吉田 光方子	(財)ひょうご環境創造協会 兵庫県環境研究センター	武庫川流域を対象とした陸域由来による大阪湾海域の難分解性有機物及び窒素、リンに関する研究